



久遠塾

君の世界に芽生えるものは
vol. 16



かたおか あすか
片岡 明日香

— 大事なルールほど、法律では決まってるのよ。困った人に手を貸さない、とかね、そういうのは法律になってない。— 『モダンタイムス』伊坂幸太郎

白糠町民分の1

8月26日に、第一回目の【ぶんのいち】ゼミを開催しました。高校生に限らず、白糠にいるみんないろいろなことを考えて、それぞれの気持ちや意見を交流し合いたい、という思いで、今年度新たに始めたゼミです。今回は最初にご二つのお話を読みました。

一つ目は、レストランでのお話。大人のお客さんがお子様ランチを頼み、初めはお断りしたスタッフ

でした。しかし事情を知り『お子様ランチは9歳まで』というお店のルールに反して、お子様ランチを提供します。

二つ目は、動物園でのお話。いつも外から園内を眺めていた二人の子どもが、ある日、お金を持って入口にやってきました。『子どもは大人と一緒に』という動物園のルールに反し、従業員は二人を中に入れてあげます。

どちらのお話も、人を喜ばせたという気持ちがあつての判断と行動でした。しかし、動物園の従業員は、園のルールを破ったことで解雇されてしまいます。

ルールって何だろ？

そこでみんなで考えたのが、ルールは何のためにあるのか、なぜあるのか、誰のためにあるのか、破っていいのかといった、ルールにまつわるさまざまなことです。気持ち、考え、意見など、とにかくどんな付箋に書いてもらい、交流し合いました。その一部をご紹介します。

・場所や国によって違う



ぶんのいちゼミの様子。次回も多くの参加をお待ちしています！大人も中学生も、ぜひ！

- ・人の助けになる
- ・ルールといっても法律もあるしマナーもある
- ・自分ルールは良くない
- ・ルールを守ることが信頼につながる
- ・破ったら自分の責任（人を巻き込んではいけない）
- ・ただの言葉でしかない場合もある
- ・完全（完璧）なものではない
- ・感情がルールを超えることもある
- ・（守るかどうかは自分の判断だけれど）どうしてそのルールがあるのかを考えるべき

・重要視しているルールは人や場所によって変わる

ハツとさせられたり、なるほど…と思わせられたり、高校生すごい！と感心しっぱなしでした。

大事にすべきことは何なのか？ 大事にしたことは何なのか？ まず自分でよく考えてみるのが、大切なかもしれません。

10月のゼミ (会場/公民館3階久遠塾)

- しらゼミ：高校生対象（絵本をつくろう!）
10月7日(水) 18:15~19:15
- ぶんのいち（中学校の教科を一つ減らすなら…?）
10月21日(水) 18:15~19:15
- 白糠の仕事人（真田さんがオンラインで帰ってくる!の巻）
10月28日(水) 18:15~19:15

くおんじゅく
久遠塾 ☎080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com
ブログ <https://kuon-jukulocalinfojp.amebaownd.com>

